Lions Club332-E 地区機関誌 IONS CLUB 2016-2017 No.





^{〈ガバナーテーマ〉} **ノーマライゼーション**

〈アクティビティ・スローガン〉 利他の心でウィサーブ

CONTENTS

ガハノー 「皆さんに感謝」	PZ
332-E地区 第63回地区年次大会	P4
周年記念式典報告	P12
一年を振り返って	P16
マンスリーレポートクラブ別一覧表	P22



ガバナーテーマ

「ノーマライゼーション」

アクティビティ・スローガン

「利他の心でウィサーブ」

皆さんに感謝

332-E地区ガバナー 角 田 裕 一

ガバナーになって四半期が過ぎたころ、日本ライオン ズ設立についての説明会があった。思い思いの議論が あって、最後に山田前国際会長、現LCIF国際財団理 事長のお話があった。いつ聞いても惚れ惚れする。懇親 会が始まって少しすると、山田理事長が一人になってい るのに気がついて、好奇心もあって恐る恐る近づいて声 をかけてみた。「少しお話してもいいですか」そしたら ニコッと笑って「いいですよ」と言ってくれた。立ち話 だったが二人で30分位話したろうか。緊張のせいか何 を話したか思い出すことが出来ないが、意気投合して すごく楽しかったことを覚えている。終わるころになっ て、山形に来ていただけませんかとお願いしてみた。雪 と温泉とお酒しかないけど、お蕎麦とかラーメンも美味 しいですよと。するとおもむろに手帳を取り出して、2 月23、24なら空いている、25日のお昼まで東京に帰れ れば良いと即決即断してくれた。嬉しかったですね。当 日、飛行場のお出迎えから一連の行事をこなして、月山 志津温泉「変若水の湯つたや」についた。そこは一面の 銀世界、日本有数の豪雪地帯である。後日山形新聞に一 面で掲載された山田理事長と小生の対談が終わって、み んなで温泉に入ろうということになった。周りは2メー トルの雪の壁に囲まれた露天風呂に入ってご満悦であ る。かれこれ1時間位入っていたろうか。山田理事長が 言うには、世界60数か国、250以上の都市を訪問した が、いつもホテルの中で会議詰めで、こんなおもてなし は初めてで、夢にまで見た思いが実現できて本当にあり がとうと心から感謝された。勿論、次の日も目一杯のス ケジュールだったが、終始にこやかで笑顔の絶えない3 日間だったことは言うまでもない。私たちも世界の中で 活躍している人たちの一員になったような誇らしい気持 ちになった3日間でもあった。

そもそも小生がガバナーになれたのは、いろんな事情が重なった故で、なぜ自分だったのか今更自問自答しても仕方のないことだが、小生を選んで支援してくれた皆さんに心から感謝しています。第二副地区ガバナーを拝命してからあっという間の3年間でした。皆さんに支え

られてここまで来れたことに、改めて心から感謝申し上げます。ましてや100周年の節目の年が偶然にも重なるなんて誰が信じるでしょうか。燃えないわけがない。これからのライオンズクラブの為に身を尽くして粉になっても頑張りたいと思うのは当然のことです。高橋勉キャビネット幹事の弟さんがこんなことを言っていた。「兄貴と二人で力を合わせて世の中の為に頑張れ、二人を誇りに思っている。会社のことは自分たちが守るので全力投球してくれ」と。ライオンズクラブだけでなかった。ここにも応援してくれる人たちがいた。本当にありがとう。みんなの気持ちが一つになるとはこういうことを言うのだろうか。

もう一つ忘れてはいけないことがある。若い人たちの活躍だ。なんとエネルギッシュなことだろう。自分たちが忘れかけていたことを思い出させてくれた。今から数十年前、各地域にライオンズクラブが誕生した時も同じようにエネルギッシュだったに違いない。それが証拠に、ほとんどのクラブに姉妹クラブがある。そして今も深いお付き合いをしているクラブもあるが、他クラブとの交流によって、自分たちのクラブも活力みなぎる、楽しくて誇り高きクラブになれることをみんな知っていたからだ。だから積極的に活動していた。今年度に入って、そういう流れが山形を中心に輪を広げて復活してきたように思える。若い人たちの力だ。この流れを止めることなく、「最上川」のような大河になるように見守っていきたいものだ。

結びに、私自身が生涯のテーマとしている「ノーマライゼーション」を一人でも多く大勢の人に広く知ってもらい、真摯に取り組んでもらったことは私の宝物です。また、私自身が心の支えにしている「自利とは利他を言う」を、敬愛する仲間たちと共有できたことも、キャビネット役員、ゾーンチェアパーソン、各クラブの会長さん始め会員の皆さんの協力があったからこそと、声を大にして感謝申し上げ、筆をおきます。本当にありがとうございました。



332-E地区第63回地区年次大会



代議員登録受付・献血アクティビティ受付・大会登録受付





















ノーマライゼーション

代議員分科会























代議員会総会















332-E地区第63回地区年次大会

記念式典





































ノーマライゼーション





































記念講演









332-E地区第63回地区年次大会

席上揮毫

















ガバナー晩餐会



























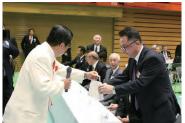






ノーマライゼーション

























































332-E 地区 第 63 回地区年次大会アワード

2016~2017年度

グランプリ賞 天童王将ライオンズクラブ

一 のぞみ学園ひかりルーム・親子ふれあいバスの旅 一

当クラブの 35 周年記念事業として、市内の小規模心身障害児施設である「のぞみ学園」の園児と保護者、職員を「仙台うみの杜水族館」見学と東日本大震災復興地見学にご招待する事業を行いました。

健常者と違い車椅子やストレッチャーなどを使用 している園児が殆どで、トイレの問題やら食事場所 の大きさ、階段しかないのかエレベーターがあるか など、先生方と下見をしたり打ち合わせを何度とな く行い、やっと実施に漕ぎ着けました。

大型バスに乗れたことや水族館のイルカショーが 楽しかったと子どもたちにお礼状を頂き、やってよ かったと手応えを感じました。更にグランプリまで 頂き感激しています。

> 天童王将ライオンズクラブ 会長 松 田 光 正



ノーマライゼーション推進賞大賞 寒河江臥龍ライオンズクラブ

一 知的障害者就労施設「あるあ~る」竣工 一

平成5年から「さくらんぼ共生園」との関わりが始まり、本年度のガバナーテーマに沿った「障害者厚生施設との永年の交流」でノーマライゼーション推進賞大賞をいただきました。

LCIFからの支援により、この度竣工した知的障害者就労施設「あるあ~る」は、当クラブ会員だけでなく園生たちの夢でもありました。障害を持ちながらも「活躍できる場」、「笑顔を出せる場」を提供できたことに大変うれしく思っております。このことは、ライオンズクラブとしても本当に喜ばしいことであり、これからも当クラブ全会員が一丸となり、共生園との関わりを持ち続けていきたいと思います。

これまで携わってきた歴代役員、会員の皆様に感謝すると共に、今後ともライオンズクラブ関係者皆様のご支援ご協力をよろしくお願いいたします。



クラブ運営部門

◇グッドアイディア推進賞

金 賞 東根さくらんぼ LC / 健康意識・教養の向上と友愛相互理解を深める例会

- ●納涼例会 ●薬物乱用防止講師例会 ●家族クリスマス例会 ●ヨガ例会 (3回) ●アイバンク講師例会
- ●花見例会の8回の企画例会を開催し、会員の運動不足解消や教養・健康志向の向上に繋がった

◇クラブ間交流推進賞

金 賞 東根 LC / 平成 28 年度東根市・東松島市スポーツ交流

東松島市・東根市スポーツ交流事業(20年前に同じ自衛隊基地のある町として姉妹クラブを締結)と して少年野球交流試合を開催 各市より2チームずつ参加

今年は、東松島市大塩山崎 鷹来の森運動公園にて開催、試合終了後、昼食を共にし、交流を図っている

アクティビティ部門

◇青少年教育推進賞

金 賞 山形霞城 LC /第 31 回山形市スポーツ少年団総合大会開催・支援

1986年よりの継続事業 各種団体を一つにまとめ開催 野球・サッカー・ミニバスケットボール・バレーボール・柔道・剣道・空手道・スキー(冬期)の8種 類に対し事業支援とメダルの寄贈メダル総数636個

◇環境保全推進賞

金 賞 上山 LC / 上山 LC50 周年記念事業 クアオルト健康ウォーキング三吉山コースへバイオトイレ寄贈と周辺整備清掃活動 定期的に清掃活動を実施している上山クアオルト健康ウォーキング三吉山コースへのバイオトイレを寄 贈し、除幕式後に周辺の清掃や枝切りを行い整備

◇社会福祉推進賞

金 賞 山形中央 LC / 東日本大震災から 5 年、石巻復興支援アクティビティ

宮城県立石巻水産高校の野球グラウンドにある渡波仮設住宅に「いも煮の炊き出し慰問」を実施いも煮の炊き出しとギター演奏や山形の演歌歌手のステージや手品で場を盛り上げ、お土産にはラフランスを配り、ともに花笠音頭を踊り締めくくった

◇社会福祉・献血推進賞

金 賞 山形霞城 LC / 会員・地域・企業及び学校における献血推進

活動実績 (7~2月) 受付者数1,157名 献血者数971名

支援回数32回 アクティビティ金額650,000円

重点支援先 山形市内高校・大学・専門学校、警察署・県庁、イオン北・南店、支援企業、会員献血月間 (献血ルームの活用を広める目的)

◇国際平和推進賞

金 賞 寒河江臥龍 LC / LCIF - 般援助交付金受諾を受け知的障がい者就労施設「あるあーる」竣工並びに、LCIF 理事長視察訪問 (2度目) 1 回目は1988年施設建設援助として、2 回目は2010年施設園舎増設援助として、3 回目は2015年就労支援施設建設援助としてLCIF 一般援助交付金の交付を受ける

2016年知的障がい者就労支援施設「あるあーる」竣工式&オープン

2017年2月23日 L.山田實紘LCIF理事長が知的障がい者更生施設「さくらんぼ共生園」、就労支援施設「あるあーる」視察訪問

◇市民教育推進賞

金 賞 山形千歳 LC / 園児とお年寄りの交流会

東北文教大学付属幼稚園の年長園児と山形南地区のお年寄りとの交流会を開催

天童王将ライオンズクラブ 35 周年記念式典

期日 2017年3月5日 会場 ほほえみの宿 滝の湯

1983年に天童ライオンズクラブのスポンサーにより55 名のチャーターメンバーによって結成され、現在も20名の チャーターが活躍しています。結成にご指導いただいた天 童ライオンズクラブ様始め、ブラザークラブ、姉妹クラブ のいわき小名浜クラブ様等、大勢の方々に支えられての35 周年です。

記念事業として、心身障害児小規模通園施設のぞみ園 「光ルーム」の児童、職員、保護者の皆様を『東日本大震 災地視察と、うみの杜水族館見学』にご案内しました。大 変喜んでいただき身に余る光栄です。

改めて『初心にむかってウィサーブ』を再認識し、これ からも頑張っていく所存です。皆様の一層のご指導ご鞭撻 を賜りますようお願いいたします。



山形紅花ライオンズクラブ 35 周年記念式典

期日 2017年4月9日 会場 ベルブランシェ

桜の便りが聞かれる4月9日に、山形紅花LC結成35周 年記念式典を執り行いました。当クラブは、35周年と いう節目に将来を見据えた「会員増強」を掲げ、お陰 様で目標の純増11名の新会員の方々が入会してくださ いました。

35周年記念事業としまして、NPO法人「虹のネット ワーク」に対し保健室備品一式を贈呈させていただき ました。

35周年を期に「We Serve」の精神のもと我々山形 紅花LCメンバー一同、更にライオンズ精神の高揚に努 め、より時代に沿った奉仕活動に邁進していく所存で あります。



天童舞鶴ライオンズクラブ 25 周年記念式典

期日 2017年4月15日 会場 ほほえみの宿 滝の湯

桜咲き春風が頬に心地よい季節、平成29年4月15 日、ほほえみの宿滝の湯にて天童舞鶴ライオンズクラ ブ結成25周年式典を行いました。

当日は多くの御来賓の方々、角田裕一332-E地区ガバ ナーを始めとする地区役員、内外ブラザークラブ、姉 妹クラブ、友好クラブの皆様をお迎えし式典を終了す ることができ、誠にありがとうございました。

記念事業として、結成当時から行っております中学 一年生による「私のお父さん・私のお母さん」の25年 間の歩み作文集を制作、多くの皆様に配布し読んで頂 きました。

これから30年、50年に向けて「我々は奉仕する」を 原点とし活動を行っていく所存でおります。



長井ライオンズクラブ 50 周年記念式典

期日 2017年4月16日 会場 タス パーク ホテル

当クラブは1967年3月26日に、米沢ライオンズクラブ のスポンサーによりゾーン4番目のクラブとして結成さ れ、今年で50周年を迎えました。

記念アクティビティとして、長井市観光交流センター道 の駅「川のみなと長井」へ山形工科短期大学校生のデザイ ンによる「石造りソーラー式電波時計モニュメント」寄贈 と、長井北・長井南両中学校にて「ルースジャーマン白石 氏の出前講演会 | を行いました。

今年度はライオンズクラブ国際協会が100周年を迎える 記念すべき年に当たっております。新しい100年へのス タートラインにたって、友愛と相互理解の精神で、次なる 山を目指して飛躍したいと思っております。



山形蔵王ライオンズクラブ 55 周年記念例会

期日 2017年5月9日 会場 山形グランドホテル

例会場である山形グランドホテルに於いて、55周年 記念例会を開催致しました。

例会に先立ち、当クラブと縁のある山形交響楽団のメンバー4名によるミニコンサートを催しました。30分程の短い時間ではありましたが、40名程の集いには十分すぎる楽しい時間でした。当日は、角田裕一ガバナー、阿部俊司キャビネット会計、中川和夫ゾーン・チェアパーソンをお迎えし、ガバナーより御祝辞をいただきました。チャーターメンバーお二人による、55年の山形蔵王LCダイジェスト話に大いに沸き、懐かしい思い出が蘇る楽しい例会でした。



新庄もみの木ライオンズクラブ 10 周年記念式典

期日 2017年6月11日 会場 ザ・リヴィントン

平成29年6月11日(日)ザ・リヴィントンにて、新庄もみの木ライオンズクラブの結成10周年記念式典を、山尾順紀新庄市長様をはじめとする御来賓の方々、LC関係者など約70名の参加を賜り開催しました。

記念アクティビティとして、養護老人ホーム神室荘 (新庄)と地域密着型福祉複合施設ほなみ (舟形)に 車いすを寄贈しました。式典において、今後とも会員 が一体となって地域社会に貢献しようと一層の飛躍を 誓いました。

出席して頂いたブラザークラブの皆様に感謝申し上 げます。ありがとうございました。



天童もみじライオンズクラブ 15 周年記念式典

期日 2017年5月21日 会場 天童グランドホテル舞鶴荘

天童もみじライオンズクラブの結成15周年記念式典は、山本信治天童市長様をはじめとする来賓の皆様、 角田裕一ガバナーをはじめとする地区役員、スポンサークラブ、ブラザークラブの皆様、約100余名をお迎えし、盛大に開催することができました。ご出席いただきました皆様に心から感謝申し上げます。

記念アクティビティとして、天童市内の特定非営利活動法人「もみじの里」へ活動資金を贈呈しました。

「もみじの里」の代表理事から「地域で生活している 主に障がい者、知的障がい者が、地域で自立した生活 ができるようにする上で大きな励みになります。」と の感謝の言葉をいただきました。



新庄もがみライオンズクラブ 40 周年記念式典

期日 2017年6月18日 会場 新庄ニューグランドホテル

青葉が萌える6月18日(日)、新庄ニューグランドホテルにおいて「新庄もがみ L C結成40周年記念式典」を執り行いました。

この度の式典は時勢に沿い、"質素に""地味に""小規模に"、を念頭に姉妹クラブである七ヶ浜LCと最上地区6ブラザークラブ、それに当クラブOBによる、言うなれば身内同志の式典でありましたが、和やかに挙行することができました。式典に先立ちアクティビティの1つ、「柳家メ治」(当クラブメンバーの同級生)師匠の「人情寄席」を拝聴して、会場は極めて穏やかなムードに包まれました。

今年の秋には、桜の苗木30本を新庄市中央公園に「記念植栽」することを2つ目のアクティビティとし、50年、100年後を見据え見事に桜が咲いた時、必ずや大勢の人達が桜の木の下で弁当を広げ、大はしゃぎする様子が想定されます。当クラブ記念事業は、きっと子々孫々に語り継がれることを確信したいと思いま

記念式典に出席 していただきまし たブラザークラブ の皆様、ご協力あ りがとうございま した。

す。



もう一度山形へ "tadaima"



Yap Wen Qing、Emily (エミリー・ヤップ) (ライオンズクラブ332-E地区)

私は山形に旅行して、素晴らしい人と出逢い一緒に 暮らすことができたのはとても幸せな出来事で、言 葉では言い表せません。帰国して数週間が経ちました が、この出来事は、私の記憶の中に、今でも鮮明に 残っています。今回のホームスティは、私にとって特 別なものとなりました。

私にはホストファミリーが1つの家族ではなく3つ の家族がいたので、とても楽しかったです。その家族 以外にも、ライオンズクラブのメンバーがいて、たく さんの体験と美しい街を楽しみました。

私の誕生日の12月8日に日本に到着し、28日に帰国 しました。私への贈り物は、本物の有意義な友情を作 るだけでなく、いい家族とも出会ったことでした。

最初に寒河江で志田さん家族と一緒に旅行の前半を 過ごしました。最初は緊張していましたが、彼らの 暖かさと優しさですぐにリラックスすることができま した。私はパパ、ママ、おばあちゃん、おじいちゃん と一緒にいると安心しました。志田さん家族と一緒に いると、私も家族の一員になったかのように感じまし た。そして私に色々な体験をさせてくれた、素晴らし いライオンズの方々にも非常に感謝しています。角田 さん、安孫子さん、佐藤さん、真由美さん、芳賀さ ん、美穂子さん、かなさん、けんじさん、児玉さんな どがいました。彼らは私にDVDレンタルショップ、 水族館、グラスボート、茶工場、豪華なディナー、仙 台への旅行、多くの歓迎会やクリスマスパーティーな どいろいろな場所に連れて行ってくれました。

私の旅行の後半は、尾形さん家族と大桑さん家族と ともに過ごしました。私は山形市長に会い、山形美 術館、さくらんぼ幼稚園、蔵王を訪れ、スケート、ス

キー、そりを習いました。また、将棋も指しました。 日本の木目込み人形作りを体験し、餅つきも体験しま した。尾形さん家族と大桑さん家族と一緒にクリスマ スを祝いました。彼らはとても親切で愛情がありまし た。私は日本の姉妹、スミレとモモカと会いたいで す。ライオンズの方々、高梨さん、早坂さん、岩田さ ん、吉野さんに感謝したいと思います。新しい体験を させてくれました。

日本にいる間に少し日本語も教えてもらい覚えまし た。山形の方言も! (IGUBE!!)

書道、茶道を体験したり、着物も2回着て、お好み 焼き、芋煮、タコヤキ、タマゴなどの和食を作り食べ ました。 納豆にも挑戦しましたが、好きにはなれませ んでした。滝を見に行ったり、手作りのそば打ち、市 長にも会いました。陶芸をしたり、雪だるまを造った り、郵便局のセレモニーで一日局長をして、新聞とテ レビに登場しました。また温泉を体験し、寿司やリン ゴ、ラ・フランスをたくさん食べました。

言うまでもなく、これらの体験は私の人生の中でも 最高の20日間でした。私は沢山の贈り物をもらいまし た。最高の贈り物は、日本人からの優しさと気遣いで した。私はこの経験をすることができて本当に幸運で した。

今回の美しい日本のことを、家族や友人に紹介しま す。日本は冬で寒かったものの、たくさんの人々の愛 を感じ、心が温かくなりました。

私は自分の目できれいな桜を見に、春に山形に戻っ てきます。早く行きたくて待ち遠しいです。そして私 はいつかホストファミリーのドアをノックして、もう 一度 "tadaima!"と言うことができることを願ってい ます。皆さん、よろしくお願いします!









ライオンズクラブ国際協会 332 複合地区 - 第 63 回年次大会 -2017年6月4日 八戸市





















一年間を振り返って

332-E 地区 第一副地区ガバナー

L. 伴 和香子 (鶴岡 LC)

「子供たちの未来へ手を差し伸べていきたい」

この2年間、屋代久前地区ガバナー、そして角田裕一ガバナーの下、地区運営はもちろんのこと、ライオンズを深く学ぶ機会となったことが、今私の宝物になっています。

昨年の 11 月に開催された「第 55 回 OSEAL フォーラム香港」に参加をした際には、アジアの強烈なエネルギーと若さ・女性ライオンの活躍ぶりを目のあたりにしました。次期国際会長のナレシュ・アガワル国際第一副会長 (インド)の次年度に向けたテーマは「ウィ・サーブ」。大きな変化を起こすためには、ライオンズの本質的な精神に重点を置き、奉仕の質や会員の価値の向上と新たなマーケティングへの働きかけなどのエネルギッシュな準備と喚起が成功へのカギと、熱く語ったことが強く印象に残りました。

私は、私達の奉仕の手を差し伸べるべきは子供達の未来のため、と強く思っています。

今後は、互いの奉仕活動を学び合う場を増やし、ライオンズの原点を磨き新たな発信ができるライオンズに向かい歩みを進めたいと思います。「ライオンズクラブありがとう」と心から感謝され、暖かい手と手が触れ合う奉仕を皆さんと一緒に行っていきたいと思っています。

次年度が間もなくスタートします。すばらしい奉仕の一年になるよう、精一杯努めます。どうぞ宜しくお 願いいたします。



一年間を振り返って

332-E 地区 第二副地区ガバナー

L. 浅 賀 隆 (藤島LC)

第二副地区ガバナーとして、角田ガバナー、また伴第一副地区ガバナー、そしてキャビネットの皆様方、元地区ガバナー、名誉顧問の皆様方には一年間大変お世話になりました。また各地区のクラブ会長及び会員の皆様方には全クラブよりご推薦をいただき、深く感謝致します。

合わせて、野川亘百周年記念コーディネーターの元、副コーディネーターを務めさせていただきました。各クラブに 100 周年記念奉仕活動をお願いし、レガシープロジェクトの実践を働きかけ、その結果ほとんどのクラブより実施していただきました。誠にありがとうございました。

ライオンズクラブは、奉仕がその目標であります。魅力のある楽しい奉仕活動をすることによって、 私たち個々のライオンズ力も高まっていくものであるということを確信した一年間でありました。

次年度もガバナーチームとして、ガバナーのテーマを理解しながら、重点活動の推進、達成に向けて、 全力で取り組んでいきたいと思っております。

会員の皆様方の変わらぬご指導、ご協力をお願いいたします。



キャビネット幹事

L. 高 橋 勉 (寒河江臥龍 LC)

ライオンズクラブ国際協会が誕生して 100 年の記念 すべき年に、キャビネット幹事を務めることができ、大 変感謝しています。

角田ガバナーテーマ「ノーマライゼーション」を理解 していただき、各クラブとも素晴らしいアクティビティ を実践いただきました。

例年になく多彩なプログラムに多数の皆様に協力いただき、いろんな勉強ができました。参加していただいた方には、次なる山を目指す準備に、少しは役立ったのかと思います。

私にとっても、いろんな講師や出会った方々が財産で、とっても貴重な一年になりました。

振り返るとあっという間ですが、その時々にお世話になった方々の顔が思い出され、自然と頭がさがります。次期の伴ガバナー始めキャビネットの皆様の活躍を祈念するとともに、微力ながら今後も協力させていただきます。

332-E 地区の全メンバーに『感謝!』



キャビネット会計

L. 阿 部 俊 司 (寒河江臥龍 LC)

100年の節目の年にキャビネット会計という大役を受け、身の引き締まる思いで職務に当たってまいりました。

各地区ガバナー公式訪問の随行、各クラブの特色を生かした周年記念式典への参加、これらを通して地区の方々とのふれあい、奉仕を育む貴重な体験と勉強をさせていただきました。全てのメンバーに感謝の気持ちで一杯です。

あっという間の一年間でしたが、角田キャビネットを支えていただいたキャビネット構成員、ホストクラブ、事務局員、各ライオンズメンバーのご協力に改めて御礼申し上げます。



地区 LCIF コーディネーター

L. 堤 孝 雄 (山形霞城 LC)

2017年2月24日、ライオンズクラブ国際財団の山田實紘理事長が来県され、知的障害者の就労支援と社会参加を目的に寒河江市西根にLCIFの交付金を得て開所したギャラリー&カフェ「あるあーる」と「さくらんぼ共生園」を視察しました。また、角田ガバナーとの対談では、<奉仕とは、共生とは、地域貢献とは>と多彩なテーマで語られ、LCIF活動の重要性を強調されております。(山形新聞4/29年次大会紙面に詳細に記載)

今年度の332-E地区LCIF献金は、MJF.その他の献金を合わせて5月末現在¥7,321,000の 貴重な浄財が寄せられました。ライオン各位に心から敬意と感謝を申し上げ、今期のご協力に感謝 いたします。ウィサーブ



地区GMTコーディネーター

L. 安孫子 健 彦 (山形霞城 LC)

各クラブ純増 3 名を目標にこれまで推し進めてきましたが、思った通りにいかないのが現状です。入会者数は目標到達付近にきているのですが、その分退会者数も多く、期末の純増数はおよそ 60 数名程度ではないかと思われます。 3 月末時点での全国純増数が G M T エリアリーダーのほうから届いていますが、東日本エリアでは平均純増数が 45 名、西日本エリアでは平均純増数 55 名となり、また 332-A 地区は純増数 108 名と、東日本 1 位、全国 3 位という結果となっています。

今期は角田地区ガバナーのもと、地区では初めてのクラブ支部結成に向けて、各委員会と連携し進めてきましたが、皆様のご協力のおかげで二つのクラブ支部が誕生しました。年会費が10数万を超えるクラブが大半でありますが、クラブ支部は比較的安価な年会費で入会することができ、身近なところでの労力奉仕は、ライオンズクラブの根底にあるものではないかと思います。

新会員の獲得も重要なことではありますが、退会者を防止し会員数を維持すること、いわゆる「リテンション」です。 現在の会員のクラブに対する興味と関心を高め、退会の防止に努めることは極めて重要なことです。ライオン各位の 更なるご協力、ご指導を重ねてお願い申しあげます。



地区 GLT コーディネーター

L. 熊 谷 俊 一 (酒田 LC)

2013 ~ 2017年の4年間、332-E地区GLTコーディネーターの 任命をうけ、皆様と共に学ばせて頂きました。1. クラブ強化の青写 真、2. 公認ガイデング・ライオン、3. あなたのクラブあなたのやり 方で、4. ライオンズクラブ地域社会奉仕ニーズ、5. クラブ支部、6. 基 礎、上級メンターセミナー、7. ようこそ、8. あなたの評価は? 9. 会 員の満足度調査ガイド、10. ニューリーダー育成セミナー、11. 新 入会員セミナー、12. 正副ゾーンチェアパーソンセミナー、13. 次 期正副委員長セミナー、13. 次期クラブ会長セミナー、14. リーダシッ プセミナー、等々の説明会、セミナーで共に学び、学び、学びました。 最後に、新たに青年アカデミー委員会(次世代リーダーシップ研究 委員会)の新設置、リジョン単位に内容説明で巡回、各クラブに委 員会の設置要請、次世代を担う若きリーダーの育成、クラブ・地域 の垣根を超えた交流と人材育成、会員増強及びリテンション(退会 防止) につなげる事が出来ると巡回の場で夜遅くまで熱く、熱く燃 えて説明をさせて頂きました。第一回目山下里美委員長、第二回目 市村一敏委員長と副委員長など、強力で優れたスタッフに巡り合え たことが今日までの高い評価行動の現れと思われます。

ライオンズクラブ 332-E 地区の益々の成長と安泰を強く確信いたしております。

最後に、高い研修や開発プログラムを共に学ばせて頂きました皆様、誠にありがとうございました。学びを基にしたこれからのご活動をご期待申し上げます。



地区 FWT コーディネーター

L. 長 瀬 洋 子 (山形中央 LC)

今年度を振り返ってみて、何といっても2月24日の『FWTサミットin山形』が思い出に残ります。各リジョン・各ゾーンごとに、山田實紘理事長を迎えての活動発表と、ガバナー賞の金一封を目標にしのぎを削った頑張りは、これからのFWTの方向を示すことができたのではないかと思います。クラブ間の垣根を超える、家族会員をアクティビティに巻き込むという目標は達成できたと考えます。

次期のFWTのあり方として、クラブ間の垣根は何とかクリアしたので、これからは、リジョンとゾーンの垣根をFWT魂で取り除けるように頑張ってください。女性会員と家族会員の力は素晴らしいと思いますので、クラブ運営にも積極的ですし、なんといっても真面目で一生懸命に活動に参加してくれます。

是非、各クラブはFWTへの理解を深め、楽しいライオンズクラブ運営に活用していただきたいと思います。



地区百周年記念コーディネーター

L. 野 川 亘 (天童舞鶴 LC)

2014年から始まりました 100 周年記念奉仕活動の 3 年目です。主旨をご理解の上参加報告していただきましたクラブの皆様には感謝申し上げます。

100周年記念アクティビティ(青少年奉仕・視力奉仕・食糧支援・環境保全)の報告クラブ数は右記の通りです。

参加クラブ数

(2017.5.31 現在)

	2014 - 15	2015 - 16	※ 2016 – 17
4項目報告	10	9	15
3 項目報告	17	16	10
2 項目報告	8	7	7
1 項目報告	4	4	8
報告無し	17	20	16
計	56	56	56

100 周年記念コミュニティ・レガシープロジェクトは26のクラブに参加していただいております。

最終年度の来年度も毎月のアクティビティ報告が対象になりますので、引き続き宜しくお願いいたします。 最後になりますが、各クラブをご指導いただきましたゾーン・チェアパーソンの皆様のご努力に、心から 感謝と敬意を申し上げます。



1R1Z ゾーン・チェアパーソン

 L. 中 川 和 夫

 (上山あららぎ LC)

ゾーン・チェアパーソンを拝命し、角田ガバナーの「ノーマライゼーション」の旗の元で、ゾーン内6クラブとも特徴あるアクティビティ事業、クラブ運営に取り組んでいただきました。お陰様で楽しんで、充実した1年間を全うすることができました。改めて副ZCの三浦L.を始め、各クラブ三役の皆様のご協力に感謝し、御礼申し上げます。

次年度も、伴ガバナーの元で役員の皆様が団結 し、332-E 地区が更に発展することを祈念申し上 げ挨拶とします。本当にありがとうございました。



1R2Z ゾーン・チェアパーソン

L. 佐 藤 正 悦 (山形霞城 LC)

2016年~2017年の1R2Zのゾーン・チェアパーソンの役を終えまして、大変「ほっ」と致しております。

1 R 2 Z の各クラブ役員、キャビネット会議、ゾーン・チェアパーソン会議などで他のリジョンの方々と知りあえまして大変参考、勉強になり感謝致しております。

今年度の角田ガバナーテーマ「ノーマライゼーション」、ライオンズクラブ 100 周年レガシープロジェクトに対しまして 1R2Z各クラブとも、このテーマを意識したアクティビティを遂行致しました。欲を言えば、1R2ゾーンでの合同アクティビティができなかったことが少し心残りです。

その分今年度は色々なセミナーが多く、クラブ会 員の意識改革が行われたような気が致します。

これまで、キャビネットの事務局、1 R 1 Z の事務局、1 R 2 Z 事務局の方々には大変お世話になりました。感謝申し上げます。



2R1Z ゾーン・チェアパーソン

L. 遠 藤 史 郎 (米沢松川 LC)

1年間(副ZCを含め2年間)長いようで、今思うにあっという間に過ぎてしまったなあと感じます。何もわからないなりの副ZCの1年間、如何にガバナーの意向をゾーン内に理解浸透させ、各クラブに協力して頂くか、ZCの役目が如何に大事か痛感させられました。しかし、副ZCを経験したことで次の1年の活動がやりやすくなったことは確かでした。

私が副を含め2年間ZCの大役を無事務めさせて頂いたのも、ゾーンはじめリジョンの各クラブの方々のご協力のおかげです。感謝申し上げます。そして、私を助けてくれた我がクラブ松川ライオンズのメンバー、理解してくれた家族にも感謝です。ありがとうございました。



2R2Z ゾーン・チェアパーソン

L. 米 野 斉 巳 (飯豊 LC)

ライオンズクラブ生誕 100 周年記念の良き年にゾーン・チェアパーソンを拝命し誠に光栄に存ずる次第です。もともと能力のない私なので、各クラブに対してどれだけ貢献できたのか、お役に立てたのか解りませんが、至らなかった点はお許し頂きたいと思います。

ガバナーの地区運営方針・重点事業に基づき、各クラブが積極的に事業を推進してくれたおかげで大きな成果を上げることができました。特に、会員増強につきましては毎年のように叫ばれております。GMT目標である各クラブ純増3名を目指して頑張って努力して頂いた結果、目標に到達することができ、クラブ活性化に寄与することができました。今までにない純増22名に、ZCとして感謝感激であります。頭の下がる思いです。家族会員については各クラブに考え方の違いがあって思うように進まないのが現状であり、今後の課題なのかなあと思います。

また、訪問例会の際は各クラブの特徴ある活動をお聞き し、大変勉強になりました。今後の活動に生かしていきた いと思います。会員の皆様には大変お世話になりました。 ご協力に感謝申し上げるとともに、6クラブの益々の発展 とご活躍を祈念申し上げます。ありがとうございました。



3R1Z ゾーン・チェアパーソン

L. 大 津 慶 友 (中山 LC)

ZCの任期も残すところ 20 日あまりになり、最後のキャビネット会議及び諮問委員会を残すだけとなりました、振り返れば今年度は本当に、当クラブ会員はもちろん、ゾーン内、リジョン内の皆様から多大なるご協力をいただきました。そして、ライオンズクラブに入っていなければ出会えなかった人と出会い、同じ目的に向き合い意見を交わし、親睦、交流をさせてもらったこの経験は、今後の活動に大きく役立つことと思います。終わりに、お世話になりましたすべての皆様方の今後ますますのご健勝をご祈念申し上げます。ありがとうございました。



3R2Z ゾーン・チェアパーソン

L. 武 田 幸 三 (天童中央 LC)

角田ガバナーの提唱する『ノーマライゼーション』の 実践に向けて、第 3R 第 2Z 5 クラブそれぞれが素晴ら しい事業を展開致しました。天童王将ライオンズクラブ の「親子ふれあいバスの旅」は障害を持つ子供達が親子 で普通に旅行できる喜び、楽しさを体験できた大変すば らしい事業でした。地区年次大会においてグランプリ表 彰を受けたことはゾーン全体の喜びでもあります。

青少年の健全育成に向けた事業や、福祉施設の整備事業など福祉活動に重点を置いた活動が推進され、ウィサーブの心が地域社会に浸透した一年であったと思っています。

また、5クラブ合同アクティビティも献血、危険ドラッグ撲滅、芝桜環境整備、すこやか My 進事業協賛などの盛り沢山の事業が展開され、私にとっても大変忙しく充実した日々を送ることができました。一昨年の副ZC 拝命から2年間、キャビネット役員皆様の温かいご指導、ゾーン内メンバーの友情に感謝申し上げ報告と致します。



4R1Z ゾーン・チェアパーソン

L. 吾 妻 正 章 (大石田 LC)

昨年7月にゾーン・チェアパーソンの任を拝命し約1年が過ぎました。ガバナーとゾーン各クラブとをつなぐ役目を果たすべく頑張ってまいりましたが、十分とは言えないと感じております。それでもゾーン内各クラブは、年間予定を積極的に推進し、ガバナー方針のノーマライゼーションに沿ったアクティビティを各クラブとも行っていただくことができました。また、各クラブ例会訪問では、各クラブとも特徴ある例会運営を行っており、大変勉強になりました。

この1年間、角田ガバナーのご指導のもと、キャビネット役員の方々、各クラブ会長を始め、会員の皆様方の絶大なご協力をいただき、何とか務めることができたような気がします。

今後、この1年間の経験を生かしてクラブ活動に精進 していきたいと思います。

1年間、本当にありがとうございました。



4R2Z ゾーン・チェアパーソン

L. 斉 藤 昭 弥 (新庄もがみ LC)

「光陰矢の如し」とはよく言ったものです。あっという間の一年 間でした。

昨年 ZC に選任され、ZC の抱負として目標としたのが地区クラブの活性化促進でありました。

今振り返ってみると、活性化促進はそんな簡単にできるものでないことが良く分かりました。

たった 1 回のクラブ訪問と限られた時間内で、各クラブの強み(長所)、弱み(短所)等容易には分かりません。まず ZC を良く知ってもらうことが大勢への第一歩であると思いました。しかし、クラブ間の格差はあるものの、相応に会長方針、目標に沿い努力している取り組み姿勢は伺い知ることができました。

会長のリーダーシップと三役、メンバーの協調体制がしっかりしているクラブは目標も高く、例会も楽しく運営されています。(ZCセミナー等で伝授された通りです)

また、各クラブとも会員増強に取り組んでいますが、結局第2ゾーン全体では前期比マイナスとなり、ZCとして行動、指針等を反省しているところです。

一方、ZCとして自己評価しているのが「100周年記念事業」レガシープロジェクトとして取り組みました「新庄祭りユネスコ無形文化財登録」に協賛し、第2Z6クラブ合同支援協力で、「新庄祭り横断幕」が完成間近であるということです。(ライオンズクラブから新庄市への贈呈式は、山形新聞に掲載されます)

この一年間本当にお世話になりありがとうございました。

~ We · Serve ~



5R1Z ゾーン・チェアパーソン

L. 山 口 龍 二 (酒田 LC)

地区ガバナーの意思を実行に移すゾーンのリー ダーとして、その重責に応えることができたかにつ いては、大きな課題を残してしまったと反省しきり です。ZC主催の行事は例年通りのガバナー公式訪 問にはじまり、新春合同例会、ボウリングやゴルフ といったチャリティ事業、合同献血を無事に終える ことができました。参加、協力は例年を上回る成果 があったと感じておりますし、今年度は、これに加 えて被災地支援に取り組みました。各クラブの活動 の支障にならぬようゾーン全体への働きかけはせず、 ZC 主催行事参加者のみで義援金を募りました。岩 手「台風 10 号豪雨災害」と新潟「糸魚川市大規模火災」 に対し、それぞれに10万円の義援金を届けるとい う成果をあげることができました。糸魚川ライオン ズクラブの例会にも参加し、333-A 地区のライオニ ズムに触れる機会も得ることができました。力不足 のリーダーをご支援くださったゾーン会員のご協力 に衷心より感謝申し上げます。



5R2Z ゾーン・チェアパーソン

L. 加 藤 省 二 (羽黒 LC)

ゾーン・チェアパーソンとして、一年間大変貴重な経験をさせていただき、キャビネット及び5R2Zのメンバーに深く感謝申し上げます。

今一年を振り返ると、各クラブへの例会訪問やアクティビティへの参加は、自分の所属クラブに無い特色のあるものでした。大変参考になりましたし、なかなか他のクラブへの参加はしづらい所がありますが、人事交流的に参加できればまた違った経験ができるのではないかと考えます。その中で、特に印象にあるのが石巻市に同行していった際に、現地のお年寄りに震災の話を聞けたことです。震災当時・避難先の話・現在と元気に語ってくれましたが、笑顔の奥には悲しみや苦労がいっぱいあると感じ、ライオンズの役割はまだまだたくさんあると感じました。

誰しもが、ゾーン・チェアパーソンは経験できないかもしれませんが、機会があったら是非迷わず経験してみてください。素晴らしいものが見えるはずです。

一年間、ありがとうございました。

















_	_					<u> </u>		//\\							+4	ndo.		_	1.015	
R	Ζ	クラブ名	/π ÷π	CD ÷TI		動状況	'P.O.	TB #=	家族			アクティビティ	労力アクラ		献		献腎	献眼	LCIF 今極	出席率
		.1. #/	年初	月初	目標	入会	退会	現在	世帯数	子会員数	件数	金額	件数	人数	受付者数	献血者数	0	0	金額	(%)
		山 形	51	50	3	0	0	50	0	0	4	161,752	4	17	102	93	0	0	0	79.0
		山 形 蔵 王	30	34	2	1	0	35	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	87.1
		上山	48	51	3	0	1	50	17	17	0	0	1	21	0	0	0	0	0	92.0
	1	山 形 中 央	47	43	2	1	1	43	3	3	1	54,000	0	0	0	0	0	0	0	70.9
		山形センチュリー	21	22	2	0	0	22	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	54.5
		上山あららぎ	34	35	4	2	0	37	6	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	77.7
1		小計(6クラブ)	231	235	16	4	2	237	26	26	5	215,752	5	38	105	96	0	0	0	
		山 形 霞 城	147	135	2	0	0	135	43	51	4	112,050	4	6	188	156	0	0	0	67.2
		山 形 千 歳	40	41	3	0	0	41	5	5	1	25,000	1	7	31	26	0	0	0	66.6
	2	山 形 紅 花	29	40	11	0	0	40	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	81.2
	_	山 形 羽 陽	36	37	3	0	0	37	6	6	1	180,470	1	12	0	0	0	0	0	70.9
		山形アルカディア	30	31	2	0	0	31	7	7	2	300,004	1	18	1	1	0	0	0	80.6
		小計(5クラブ)	282	284	21	0	0	284	61	69	8	617,524	7	43	220	183	0	0	0	
		合計 (11クラブ)	513	519	37	4	2	521	87	95	13	833,276	12	81	325	279	0	0	0	
		米 沢	50	50	6	0	0	50	15	29	2	2,356	0	0	0	0	0	0	0	45.0
	١,	米 沢 中 央	34	31	2	0	0	31	0	0	2	177,638	1	30	0	0	0	0	0	33.8
	٦	米 沢 松 岬	20	20	2	0	0	20	3	3	0	0	1	7	0	0	0	0	0	57.5
		米 沢 松 川	29	39	20	0	0	39	8	18	2	8,000	1	2	0	0	0	0	0	51,2
		小計 (4クラブ)	133	140	30	0	0	140	26	50	6	187,994	3	39	0	0	0	0	0	
1	_	南陽	44	46	7	0	0	46	0	0	3	267,001	2	30	65	56	0	0	0	72.8
2		川西山形	11	19	8	0	0	19	7	7	2	4,870	2	10	27	25	0	0	0	83,3
1		高富	59	60	2	0	0	60	10	14	1	80,000	1	3	0	23	0	0	0	43.3
1	2	長井	41	50	9	0	1	49	5	5	0	00,000	0	0	0	0	0	0	0	51.0
1							0					6,960		0	0				0	
1		飯豊	21	23	2	0		23	0	0	1		0			110	0	0		63.0
1		自には、(タカニゴ)	38	38	2	0	0	38	0	0	2	221,942	2	9	123	110	0	0	0	77.6
		小計 (6クラブ)	214	236	30	0	1	235	22	26	9	580,773	7	52	215	191	0	0	0	
		合計(10クラブ)	347	376	60	0	1	375	48	76	15	768,767	10	91	215	191	0	0	0	
		河 北	46	46	2	0	0	46	12	13	3	73,000	4	34	2	2	0	0	0	77.1
	١.	寒河江	46	46	3	0	0	46	16	16	3	39,010	4	24	0	0	0	0	0	79.3
	1	西川	35	34	2	0	1	33	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	75,480	55.8
		Ф Ш	17	18	3	0	0	18	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	66.6
		寒河江臥龍	45	59	12	0	0	59	11	11	2	24,000	4	45	0	0	0	0	0	46.6
3		小計(5クラブ)	189	203	22	0	1	202	41	42	8	136,010	12	103	2	2	0	0	75,480	
		天 童	31	31	2	0	0	31	0	0	2	12,300	1	4	10	8	0	0	0	96.7
		天 童 王 将	66	65	3	0	0	65	9	12	3	26,030	2	7	18	15	0	0	0	90.0
	2	天 童 舞 鶴	48	48	3	0	0	48	7	7	4	21,160	3	8	15	12	0	0	0	71.8
		天 童 中 央	52	54	3	0	0	54	4	4	5	30,415	5	25	18	14	0	0	0	93.5
		天 童 も み じ	15	16	1	0	0	16	3	3	4	114,000	1	5	5	4	0	0	0	100,0
		小計 (5クラブ)	212	214	12	0	0	214	23	26	18	203,905	12	49	66	53	0	0	0	
		合計(10クラブ)	401	417	34	0	1	416	64	68	26	339,915	24	152	68	55	0	0	75,480	
		村山	36	36	1	0	0	36	10	12	4	82,647	3	15	45	36	0	0	0	58.3
		東根	27	27	2	0	0	27	4	6	3	91,848	3	9	101	88	0	0	0	74.0
	1	尾 花 沢	40	43		0	0	43	10	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		大 石 田	36	37	2	0	0	37	4	4	1	10,000	0	0	0	0	0	0	0	
		東根さくらんぼ	48	48	2	0	1	47	10	10	1	300,000	1	3	0	0	0	0	0	75.0
1		小計(5クラブ)	187	191	17	0	1	190	38	43	9	484,495	7	27	146	124	0	0	0	
4		新 庄	25	23	5	0	0	23	5	5	0	0	_	0	0	0	0	0		82.6
1		真 室 川	36	38	4	0	0	38	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
1	2	金 山	19	19	4	0	0	19	4	4	1	18,370	0	0	0	0	0	0	0	
1		新庄もがみ	20	20		0	0	20	1	1	0	0	0	_	0	0	0	0	0	
1		新庄ニューセンチュリー	35	35	7	0	0	35	3	3	0	0	0	_	0	0	0	0	0	
1		新庄もみの木	27	23	2	0	0	23	0	0	1	100,000	2	17	0	0	0	0	0	54.3
1		小計(6クラブ)	162	158	27	0	0	158	15	15	2	118,370	2	17	0	0	0	0	0	
L		合計 (11クラブ)	349	349	44	0	1	348	53	58	11	602,865	9	44	146	124	0	0	0	
١		酒 田	83	84	4	0	0	84	26	31	1	42,000	3	31	19	17	0	0	0	66.0
1		余 目	22	19	5	0	0	19	4	4	1	7,272	1	4	60	55	0	0	0	44.7
1	4	酒 田 み な と	37	37	3	0	0	37	9	12	2	42,300	3	18	18	16	0	0	0	79.7
1	l	酒 田 山 王	6	7	3	0	0	7	0	0	0	0	1	4	18	16	0	0	0	78.5
1		酒田シーサイド	26	29	3	0	0	29	0	0	0	0	1	4	18	16	0	0	0	68.9
1		酒田さわやか	11	13	2	0	0	13	0	0	0	0	1	4	18	16	0	0	0	69.2
1	L	小計 (6クラブ)	185	189	20	0	0	189	39	47	4	91,572	10	65	151	136	0	0	0	
5		鶴 岡	35	38	3	1	0	39	6	9	1	1,040	2	11	0	0	0	0	0	58.4
٦		鶴 岡 朝 暘	37	34	2	0	0	34	8	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	57.6
1		三川	22	22	1	0	0	22	4	4	0	0	1	2	80	68	0	0	0	38.6
1	2	羽黒	18	18	2	0	0	18	8	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	41.6
1	_	鶴 岡 鶴 陵	38	40	5	0	0	40	10	11	0	0	1	10	0	0	0	0	0	62.5
1		藤島	43	43	3	0	0	43	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	43.0
1		鶴岡中央	37	38	3	0	0	38	0	0	0	0	1	11	63	54	0	0	0	38.1
1		鶴岡ナイスフェロー	9	10	5	0	0	10	2	3	0	0	2	7	0	0	0	0	0	62.5
1		小計 (8クラブ)	239	243	24	1	0	244	38	43	1	1,040	7	41	143	122	0	0	0	
L	_	合計 (14クラブ)	424	432	44	1	0	433	77	90	5	92,612	17	106	294	258	0	0	0	
		地区合計	2,034	2,093	219	5	5	2,093	329	387	70	2,637,435	72	474	1,048	907	0	0	75,480	
_																				_

月	R	Z	クラブ名	氏 名	生年月日	年齢	勤務先	役 職	趣味	SP
		1	山 形 蔵 王	笹原 一典	1969 • 04 • 25	47	 (有丸与建設	代表取締役		松本 敬
	1	0	山形紅花	石川 政人	1978 • 07 • 26	38	石川建設産業㈱	専務		加藤 洋一
		4	11	米山 和輝	1989 • 06 • 11	27	㈱アノイ	代表取締役		加藤 洋一
2	3	1	寒河江臥龍	※井上るり子	1957 • 02 • 17	60				井上 精司
		1	酒 田	児玉 康二	1963 • 10 • 25	53	㈱エコー	取締役副社長		船木 博成
	5	1	酒 田シーサイト゛	渡部 智	1975 • 10 • 22	41	BAR Lapture	店主	トレーニング	阿部 雅彦
	5	2	鶴岡	前野 智	1976 • 06 • 11	40	㈱スマイルトレード	代表取締役		成澤 正一
		2	駶 呵	長谷川夕香	1964 • 05 • 12	52	㈱エル・サン	取締役バンケット事業部長		成澤 正一

月	R	Z	クラブ	名	氏 名	生年月日	年齢	勤務先	役 職	趣味	SP
	1	2	山形紅	花	渡邊 貴弘	1973 • 11 • 22	43	メットライフ生命保険㈱			尾﨑 良
		1	米 沢 松	Щ	※伊藤 百萌	1969 • 03 • 09	48				伊藤 剛
			南	陽	大山 諭	1980 • 01 • 27	37	(相)ダイエイサービス	専務取締役		村上 正喜
	2	2			※菊地 明美	1963 • 08 • 24	53	㈱山菊	専務取締役		安部 秀一
3			長	井	※髙石 祐子	1965 • 03 • 14	52	㈱ライフステーション	取締役専務		菊地 忠広
3					※安部 美和	1968 • 06 • 21	48				高石 一夫
	33	1	寒河江臥	100	門脇真由美	1964 • 07 • 19	52	スナック ラブ	店主		芳賀 秀明
	J	1	冬刊任职	ĦE	會田 幸介	1979 • 07 • 29	37	㈱こころの宿一龍	サービス部課長		安孫子正芳
	4	1	大 石	田	村岡 藤弥	1959 • 12 • 17	57	村岡農園	代表		松山 宏一
	5	1	酒 田シーサイト	١,	関川 義昭	1971 • 12 • 10	45	(有関川瓦工務店	部長		阿部 雅彦

月	R	Z	クラブ名	氏 名	生年月日	年齢	勤務先	役 職	趣味	SP
				*松本 初美	1967 • 02 • 01	50				遠藤 隆一
				*松本 由里	1967 • 11 • 09	49	そよ風の森			遠藤 隆一
		1	米 沢 松 川	*齋藤由香里	1982 • 07 • 22	34	Lea Malalo	代表		遠藤 隆一
	2			*安達 由美	1972 • 12 • 04	44	おたからや	代表		遠藤 隆一
4				*遠藤 智子	1974 • 02 • 02	43	Lino Kaui			遠藤 隆一
4		2	長 井	佐藤 敬子	1982 • 02 • 01	35				鈴木富美子
		4	K A	平吹 信行	1967 • 11 • 07	49	㈱平吹興産	代表取締役		高石 一夫
	5	1	酒 田	久水 郁英	1970 • 02 • 16	47	あいおいニッセイ同和損害保険㈱	酒田支社長	御朱印集め	佐藤 光一
		2	鶴岡朝暘	宮原 昌一	1976 • 07 • 15	40	ボディーケアー接骨院宮原	代表	スポーツ	田澤 慶二
		2	鶴岡ナイスフェロー	齋藤眞壽喜	1954 • 04 • 01	63			カラオケ	工藤七三郎

月	R	Z	クラブ名	氏 名	生年月日	年齢	勤務先	役 職	趣味	SP
			山 形 蔵 王	會田 源司	1959 • 08 • 30	57	何ツルヤ商店	代表取締役		布施 英夫
	1	1	山形中央	渡邊 守	1967 • 08 • 12	49	㈱荘内銀行霞城支店	支店長	野球観戦	志鎌 直人
5	1	1	上山あららぎ	土屋 浩己	1960 • 10 • 28	56	㈱山浩	代表	ドライブ	中川 和夫
			工用めりりさ	矢口 純平	1987 • 05 • 01	30	矢口塗装店	代表		中川 和夫
	5	2	鶴岡	尾形 栄一	1941 • 01 • 11	76	㈱尾形ホーム	代表		押井 幸一

編集局だより

1年間の思い出を振り返った年次大会が終わり、お陰様で地区機関誌『最上川』も最終号となりました。

「1年間4回で伝えられる内容とは?」 皆さんにお伝えしなければならないことが多すぎて、すべてをお伝えすることは、大変難しいことでした。

ガバナーテーマの「ノーマライゼーション」、アクティビティスローガン「利他の心でウィサーブ」、大いに盛り上がった1年間の活動でした。

ライオンズクラブ 332-E 地区が一丸となって、一般の方々まで巻き込んだ活動は、とても印象的でした。また、今回は、ポータルサイトを開設し、紙面では伝えきれない内容と活動風景を広く伝え、新会員の募集ツールとしての活用、そして、クラブ間の交流へと発展するようにという「ねらい」がありました。

そこで、その趣旨に対して、積極的に投稿していただいた投稿回数最高クラブは、実に投稿 84 回、本当に感謝いたします。写真、動画で活発な活動が手に取るようにわかりました。・・・「新しいことへの取り組みと挑戦」忘れてはいけないことですね。

編集局のチームワークは抜群でした。そして何よりも、ご購読いただいた会員の皆様方、1年間、大変お世話になりありがとうございました。

新たな感動に挑戦を続けていただくことを祈念しながらペンを置きたいと思います。

地区機関誌「最上川」編集局長 L. 片 桐 秀 -

2016~2017 振り返って



山田實紘 LCIF 理事長来県













ライオンズクエ









ニューリーダー育成セミナー









基礎メンター・上級メンターセミナー









公認ガイディング ライオンセミナ







